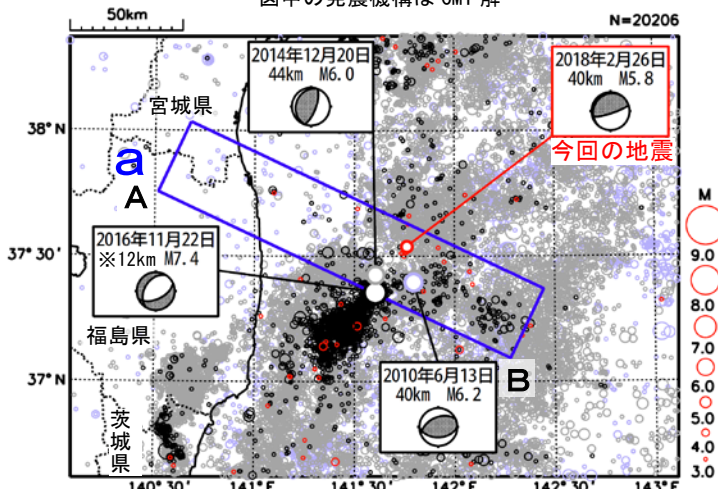


2月26日 福島県沖の地震

震央分布図

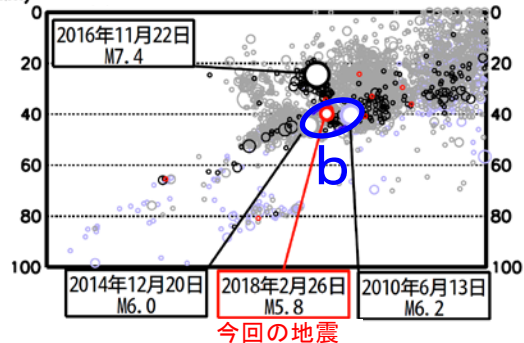
(1997年10月1日～2018年2月28日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日～2016年11月21日に発生した地震を○、
2016年11月22日～2018年1月31日に発生した地震を○、
2018年2月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解



※2016年11月22日の地震 (M7.4) の深さはCMT解による。

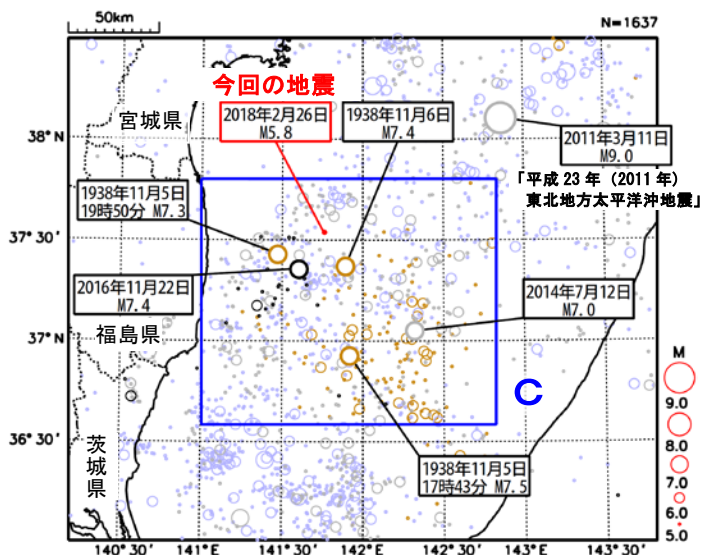
(km) A 領域 a 内の断面図 (A-B 投影) B



震央分布図

(1923年1月1日～2018年2月28日、深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)

1938年11月1日～12月31日に発生した地震を○、
2011年3月11日～2016年11月21日に発生した地震を○、
2016年11月22日～2018年1月31日に発生した地震を○、
2018年2月以降に発生した地震を○、それ以外を○で表示



2018年2月26日01時28分に福島県沖の深さ40kmでM5.8の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が6回発生しており、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震)の発生以降、地震活動が活発化している。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震が発生した。この地震により、宮城県花洲で113cm(全振幅)の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年11月30日までにM6.0以上の地震が25回発生していた。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

